

令和元年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

	予算科目	事業名
5	10款4項4目（社会体育総務費） 100-18-1	スポーツ振興全般に要する経費

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	18	子供たちから高齢者まで町民の健康を守るために、町がいろんなスポーツ事業を主体的に行うことは必要である。 町民の生きがいづくりのためにも必要な事業である。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	18	レクリエーションや軽スポーツを推進することは、健康増進（体力的、精神的）のためにも町が事業展開することが妥当である。 施設使用料などの面で、町民がスポーツに親しみやすい環境づくりを考慮して事業展開すべきである。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	14	スポーツ推進委員や競技関係者が各種検討を重ね、多種多様なスポーツメニューを提供しているが、PR活動を充実することで参加者はもっと増えるのではないか。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	15	新体育館が整備されスポーツに親しむ環境が向上し、町民の利便性が図られた。 スポーツサポート西川の会員数は伸び悩んでおり、またスポーツ推進委員の活動状況も目に見えないところがあり、その点を充実させれば成果はもっと上がってくると思われる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	1 きわめて良好である 100点	65
	2 良好である 75～99点	
	③ おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
3	1 拡充する	町民全体にいきわたった健康増進につながるように、PR活動の充実を図ることが必要。
	2 現状のまま維持する	
	③ 改善し継続する	「町民一人一趣味、一スポーツ」のスローガンを具現化するために、町民のニーズにこたえたメニューを検討し、改善しながら対応することが必要。
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	施設の使用料をはじめ、利用しやすい環境づくりが必要。

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
<p>地域でのスポーツ活動の機会が減少しており、スポーツ推進委員を中心として各地区、親子、家族がコミュニケーションを図れるスポーツの掘り起こしなどを行うとともに、年代を問わず町民がこぞって参加できるような楽しいスポーツ行事を検討すべき。（町民スポーツ大会等）</p> <p>1,000mカヌーコースが整備され、「カヌーの町、西川」にふさわしい施設の利活用を検討すべき。</p> <p>各種スポーツ競技を観戦することも町のスポーツ振興につながるため、各種スポーツイベントなどの招致も検討願いたい。</p> <p>各種スポーツ競技の選手強化や支援の在り方を検討すべき。</p>